

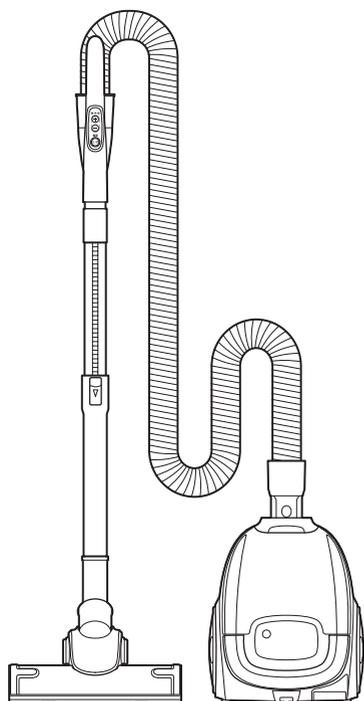
取扱説明書

AQUA

キャニスタークリーナー

家庭用 (業務用としては使用しないでください)

品番 AQC-CT1AJ



もくじ

安全上のご注意	2~4
使用上のお願い	5
各部のなまえ	6~7
ご使用前の準備	8~9
運転のしかた	10~13
ゴミの捨てかた	14~15
お手入れ	16~18
故障かな?と思ったとき	19~20
別売部品	21
消耗品	21
仕様	22
保証とアフターサービス	22
お客さまご相談窓口	23
保証書	裏表紙

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また本書は保証書も兼ねています。必ず、お買い上げ日・お客様名・販売店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書付
(裏表紙)

日本国内専用
Use only in Japan

取扱説明書の記載内容は変更になる場合があります。最新版は製品本体底面に貼り付けている二次元コードを読み取りご確認ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

- 表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）
- 図記号の説明

 危険	「死亡、または重傷を負う可能性が高い内容」を示します。		「危険」「警告」「注意」を促すことを示します。
 警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。		してはいけないこと「禁止」を示します。
 注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。		しなければならないこと「指示」を示します。

警告



指示

●異常・故障時にはすぐに使用を中止する

(火災・感電・けがの原因)

異常・故障例

- ・電源ボタンを押しても運転しない。
- ・電源プラグやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・運転中、ときどき止まる。
- ・運転中、異常な音がする。
- ・本体が変形していたり、異常に熱い。
- ・こげくさい臭いがする。
- ・部品が破損している。

すぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にて点検・修理をご依頼ください。

●本製品は安全に使用できる環境下かつ安全な使いかたと危険性を理解している方の指示監督のもとで使用する

(けが・やけど・感電の原因)

特にお子様が遊ぶことがないようにご注意ください。



禁止

●電源プラグや電源コードが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない

(火災・感電・けが・ショートの原因)

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

●電源コードを傷つけない

(火災・感電・ショートの原因)

- ・加工しない
- ・熱器具に近づけない
- ・引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない

●電源コードを束ねて通電しない

(火災・やけど・故障の原因)



禁止

●コンセントや延長コードの定格を超える使いかたをしない

(火災・やけどの原因)

●交流100V以外で使用しない

(火災・感電・故障の原因)



指示

●電源は交流100Vのコンセントを単独で使用する

(火災・感電・故障の原因)

●電源プラグは根元まで確実に差し込む

(感電や発熱による火災の原因)

●電源プラグの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る

(ホコリがたまること、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります)

警告



指示

- お手入れをするとき、点検をするときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)



禁止

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電・けがの原因)



禁止

- 幼児の手の届くところには置かない
(事故・感電・けがの原因)
- 高温の場所(火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)やホコリの多い場所、油煙の当たる場所で使用・保管しない
(発熱・発煙・破裂・発火・故障の原因)



禁止

- 本体を落としたり、強い衝撃を与えたりしない
(感電・発熱・火災・故障の原因)



禁止

- 水洗いや、風呂場・屋外では使用しない(水洗いできる部品を除く)
(ショート・感電・故障の原因)
- 浴室の近くなど湿気の多いところや、水にぬれる場所で使用しない
(感電・発火・異常発熱・故障の原因)
- ぬれている部品(ダストカップ・回転ブラシなど)は使用しない
(感電・発火・故障の原因)



禁止

- 次のようなものは、絶対に吸わない
(火災・感電の原因)
 - ・アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん
 - ・ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性のものや、水、油、薬品などの液体
 - ・たばこの吸いながら、灰などの高温のものや、高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生する火花を含む粉じん
 - ・石こう、セメントなどの粉じん
 - ・鉄粉、カーボンなどの可燃性、導電性粉じん
 - ・ガラス、ピン、針、つまようじなどの鋭利なもの
 - ・ペットなどの排泄物が付着したもの
- ダストカップや紙パックを外したまま運転しない
(事故・故障の原因)



禁止

- 運転中は回転ブラシ、ケトリブラシや本体の吸引口、排気口には触れない
(けがの原因)
特にお子様にはご注意ください。



禁止

- 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 本体の排気口やすき間に指や金属物・異物を入れない
(感電・けが・故障の原因)
- 可燃性の液体・ガス・粉塵のある場所で使用しない
(発火・爆発の原因)

注意



禁止

- 火気に近づけない
(本体が変形し、ショート・発火・故障の原因)
- 人やペットに向けて使用しない
(けが・事故の原因)



指示

- フィルターを必ず取り付ける
(火災・故障の原因)
純正のフィルターを正しく取り付けないと、モーターや電気部品の発熱・発火・故障・異常音・吸引力低下の原因となります。

⚠ 注意



禁止

- 電源プラグに液体を付着させない
(感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因)
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)
- 排気口を手やビニールなどで密封しない
(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)



指示

- コンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
(感電やショートによる発火の原因)



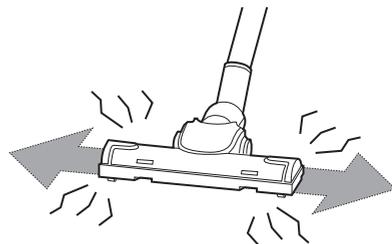
指示

- 長時間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

- 大きなゴミを吸込ませない
(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)
お菓子やたばこの包み紙など(フィルム状のようなもの)を吸わせると、ダストカップ内部に詰まり、ゴミを吸わなくなったり、ゴミ漏れのおそれがあります。
- 床用ノズル・ホースを他の製品に取付けて使用したり、他の製品のノズルやホースを取り付けて使用しない
(発熱・発火の原因)
- 運転中に伸縮部の長さを調節しない
(けがの原因)
- 床用ノズルを横方向に引きずらない、強く押し付けない



使用上のお願い

本製品を快適、安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

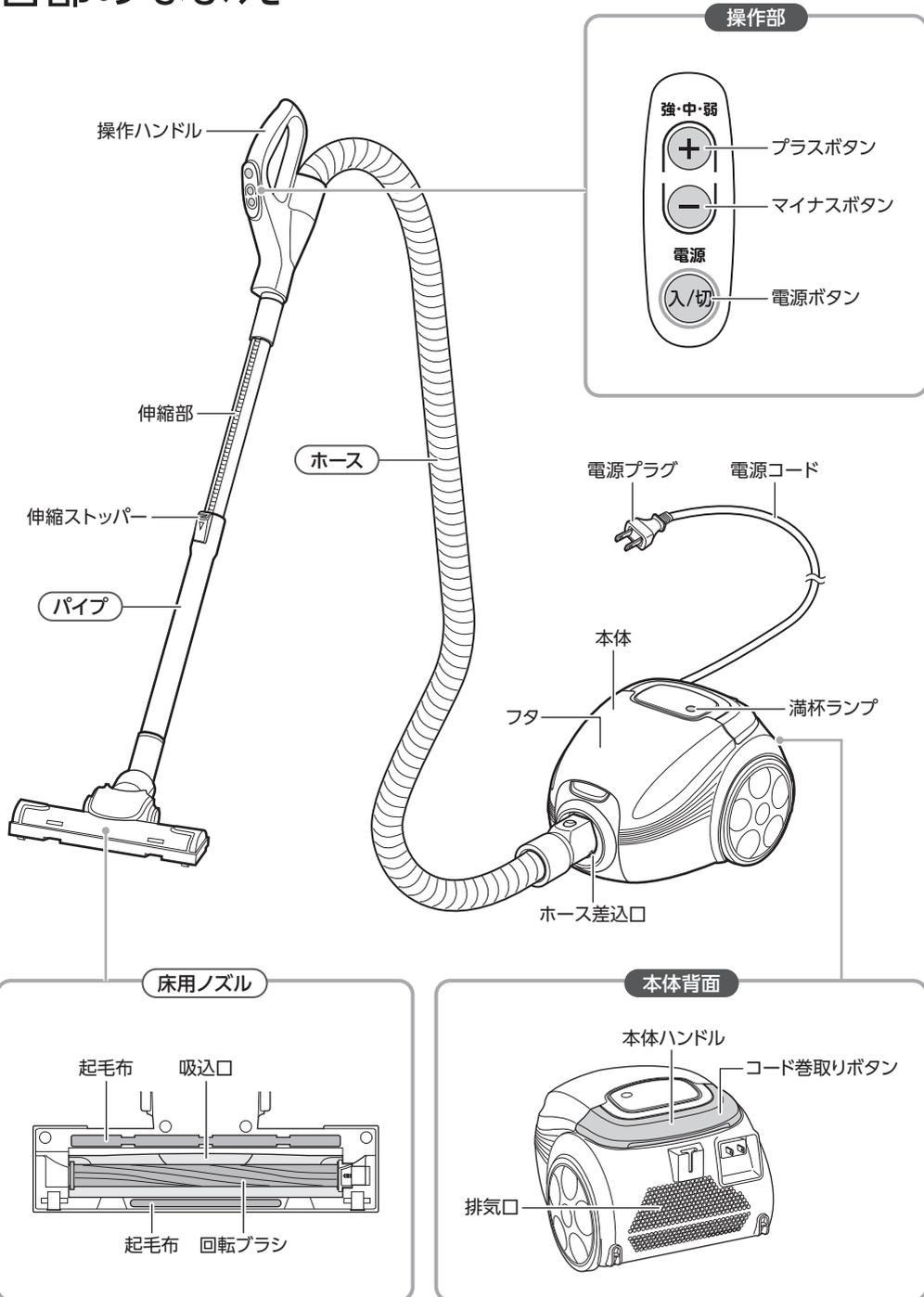
使いかたについて

- ご使用中に本体があたたかくなりますが、制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。異常ではありません。
- 紙パックやダストカップ、フィルターは必ず取り付けてご使用ください。
- 運転中は吸引口、排気口を手やビニールなどで密封しないでください。
- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸引経路やダストカップ内部に詰まる場合があります。
- ピアノなどの光沢のあるところでは使用しないでください。傷が付くおそれがあります。
- 本体を持ち運ぶときは、本体ハンドルを持って持ち運んでください。
- 本製品では運転に異常があると保護機能がはたらきます。
- お手入れを行うときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、各部が冷えてから行ってください。
- 使用しないときはコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 紙パックは専用のものを使用してください。
- 電源コードは赤色の目印以上無理に引っ張らないでください。
- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持ってください。
- 使用するときは必ず床用ノズル、2WAYノズル、ケトリノズルのいずれかを取り付けて使用してください。取り付けずに使用すると、パイプなどの先端が摩耗し、接続不良や破損の原因となります。

保護機能について

保護機能	保護内容
過熱保護	本体が熱くなりすぎると、過熱を防ぐために一時的にモーターが動かなくなります。 →本体の温度が下がってから再度ご使用ください。

各部のなまえ



本体内部

ダストカップフタ

HEPA フィルター

消耗品

スポンジフィルター

消耗品

ナイロンフィルター

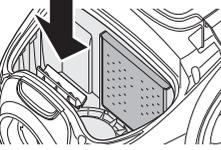
消耗品

ダストカップ

ダストカップ

※紙パックを使用する場合

紙パック 別売部品
(品番: AK-CL1)

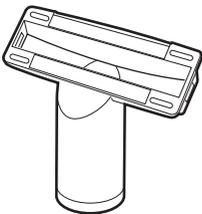


ダストカップを取り外して
紙パックをセットします。

フタ開閉ボタン

フィルター 消耗品

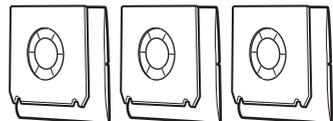
応用付属品



ケトリノズル



2WAYノズル



紙パック×3枚

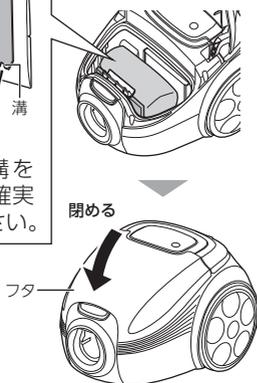
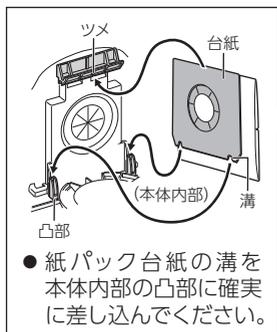
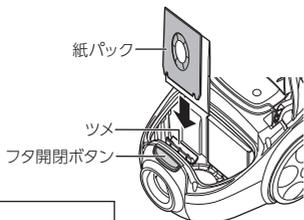
※ **パイプ** **ホース** **床用ノズル** は標準付属品です。

ご使用前の準備

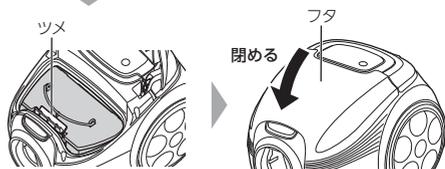
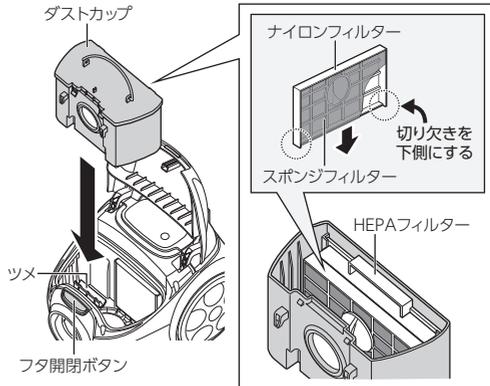
1 紙パックまたはダストカップを装着する

- フタ開閉ボタンを押して本体のフタを開けてください。
- ツメを外側に持ち上げた状態で紙パックまたはダストカップを装着しツメで固定してください。
- “カチッ”と音がするまでフタを閉めてください。

紙パックを使用する場合



ダストカップを使用する場合

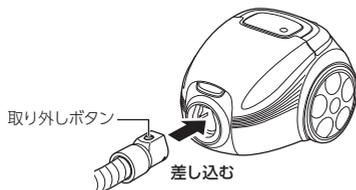


ご注意

- ダストカップご使用時はナイロンフィルター・スポンジフィルター・HEPAフィルターが装着されていることを必ずご確認ください。
- 紙パックまたはダストカップを装着していない状態ではフタが閉まりません。無理に押さえると故障の原因となりますので紙パックまたはダストカップを必ず取り付けてください。
- ダストカップは必ずツメを持ち上げた状態で装着してください。ツメを持ち上げずに無理に装着すると破損の原因となります。

2 本体にホースを取り付ける

- ホースの接続口を、本体へ“カチッ”と音がするまで確実に接続してください。
- ホースを取り外すときは、取り外しボタンを押しながらホースを引き抜いてください。

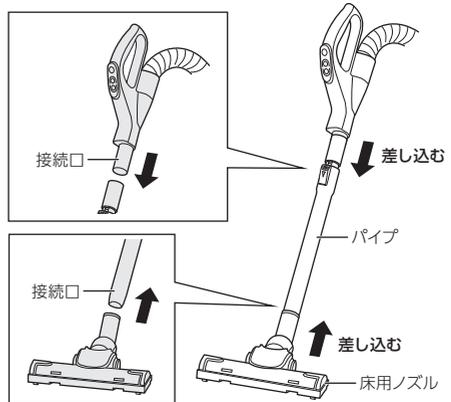


3 パイプ、床用ノズルを取り付ける

- 床用ノズルとパイプ、パイプとホースをそれぞれの接続口に確実に接続してください。
- 固定ボタンはありませんので、しっかり固定されるまで差し込んでください。
- ケトリノズルや2WAYノズルを使用する際は用途に応じてホースの先、またはパイプの先へケトリノズルや2WAYノズルを差し込んでください。
- 各パーツを取り外す際はそのまま引き抜いてください。

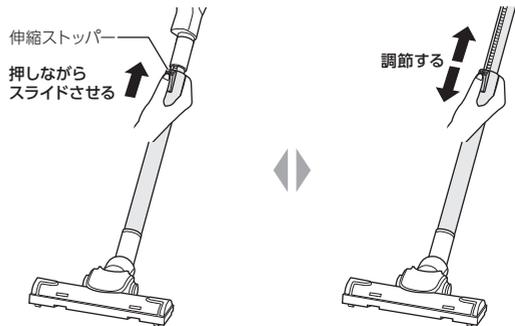
ご注意

- ホース、パイプ、床用ノズルの組立と取り外しは必ず電源を切った状態で行ってください。



4 パイプの長さを調節する

- 伸縮ストッパーを押しながら、伸縮部をスライドさせて長さを調節してください。



ご注意

- パイプの長さ調節は必ず運転停止状態で行ってください。けがや指はさみの原因となります。

5 黄色い目印が出てくるまで電源コードを引き出し、コンセントへ接続する

- 黄色い目印が出るまで引き出した状態でご使用ください。
- 赤色の目印が出るとそれ以上電源コードを引き出すことができません。



ご注意

- 電源プラグを持ち製品の後方にまっすぐコードを引き出してください
- 電源コードの赤色の目印が出るとそれ以上伸ばすことはできません。無理にコードを引っ張らないでください
- 必ず黄色い目印が出るまで引き出して使用してください。引き出しが不十分だと発熱の原因となります。

運転のしかた

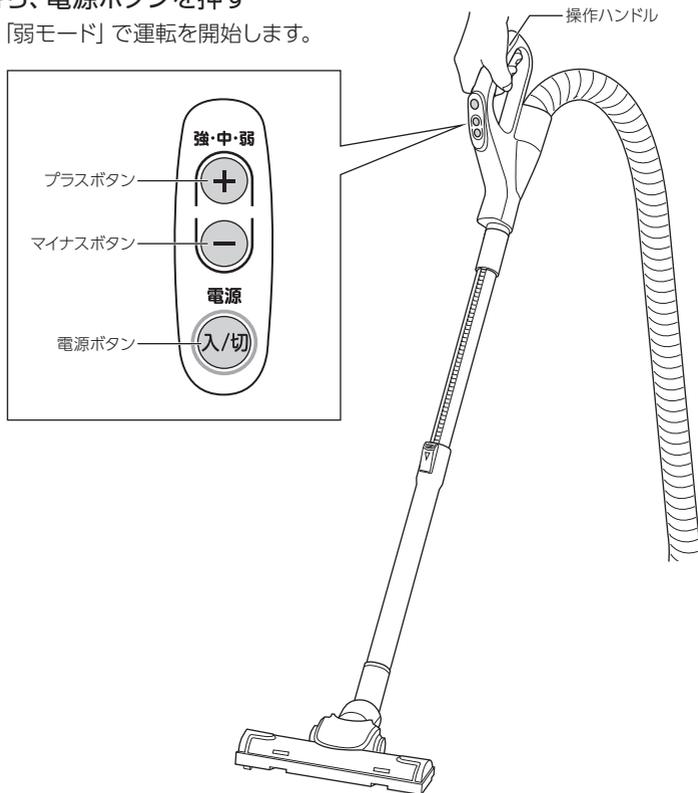
ご注意

- 運転中は必ず紙パックまたはダストカップを取り付けてフタを閉めてご使用ください。
- フィルターが目詰まりした状態で使用を続けると故障の原因となります。定期的にお手入れを行ってください。
- 運転中は吸込口、排気口をふさがないでください。故障の原因となります。
- 運転中は回転ブラシに触れないでください。指の巻き込み・ケガの原因となります。
- 電源コード巻取り時は必ず電源プラグを持ち本体の後ろから巻き取ってください。横から巻き取ると本体と擦れて破損の原因となります。

掃除を始める

操作ハンドルを持ち、電源ボタンを押す

- モーターが回転し「弱モード」で運転を開始します。



吸引力を切り替える

プラスボタンまたはマイナスボタンを押す

- プラスボタンを押すと吸引力が1段階上がり、マイナスボタンを押すと吸引力が1段階下がります。
- 吸引力は3段階です。

弱モード



標準モード



強モード

(運転開始時)

掃除を終わる

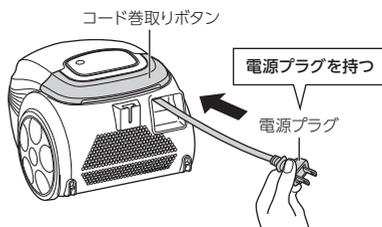
1 電源ボタンを押す

- 運転が停止します。



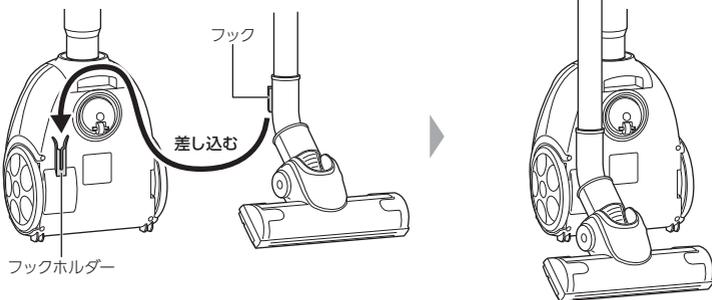
2 コード巻取りボタンを押し電源コードを巻き取る

- 電源プラグを持ちコード巻取りボタンを押してください。



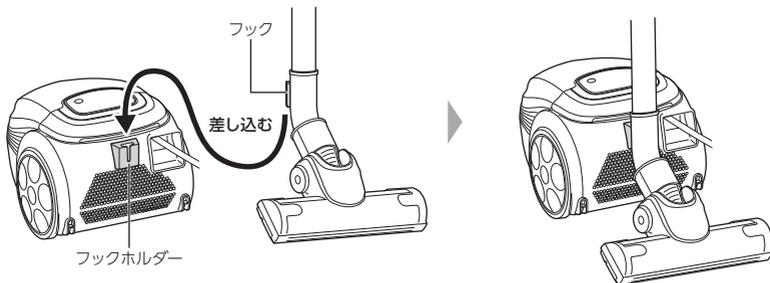
3 パイプを本体に固定し収納する

- 床用ノズルのフックを本体底面のフックホルダーへ差し込んで固定してください。



運転時のポイント

- 運転中に一時的に運転を停止したい時、本体背面のフックホルダーへフックを差し込むことで床用ノズル・パイプを固定することができます。

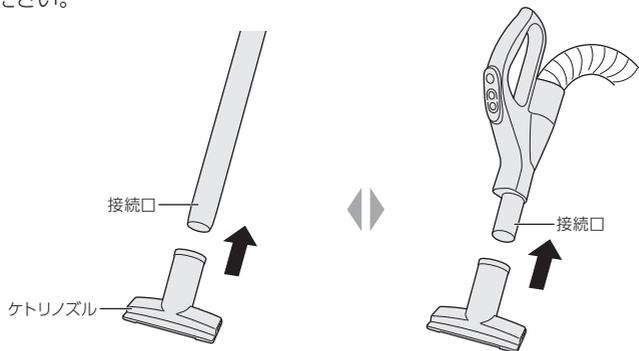


運転のしかた(つづき)

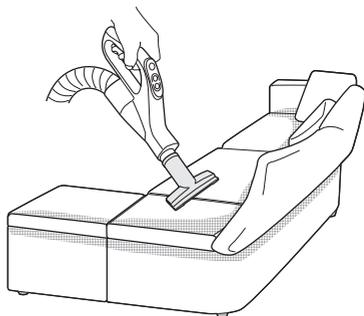
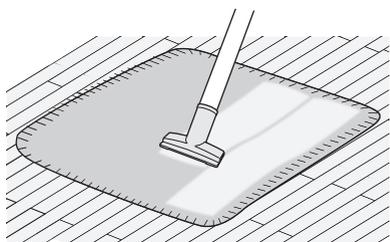
場所に合わせてお掃除をする

ケトリノズルを使用する

- ケトリノズルをホースまたはパイプの先に確実に差し込んで取り付けてください。取り外すときは引き抜いてください。

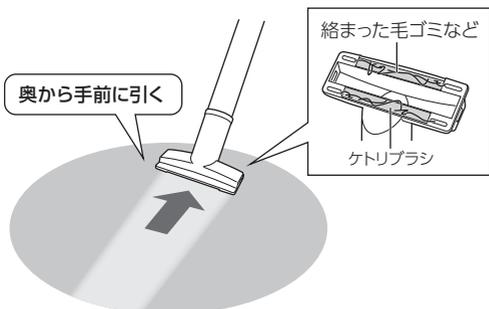


カーペットやソファ・布団など、布地のお掃除に



ペットの毛などのお掃除をするときは

- 1 ケトリノズルを手前に引いて、ペットの毛ゴミなどを絡め取る



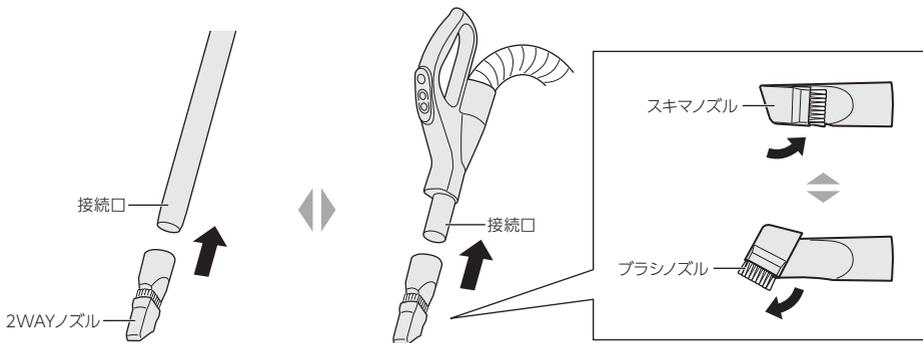
- 2 手前から奥に向かってスライドさせる

- ケトリブラシに絡まった毛ゴミなどが吸収されます。



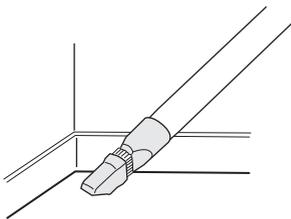
2WAYノズルを使用する

- 2WAYノズルをホースまたはパイプの先に確実に差し込んで取り付けてください。取り外すときは引き抜いてください。
- お掃除する場所や材質に合わせて「スキマノズル」と「ブラシノズル」を使い分けてください。

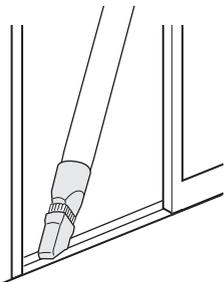


スキマノズルを使用する

部屋の隅・家具・小物などのすき間・窓のさん・サッシの溝などのお掃除に



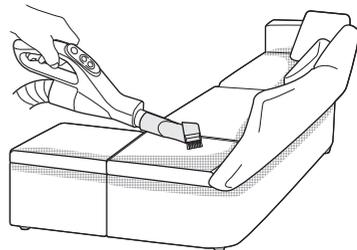
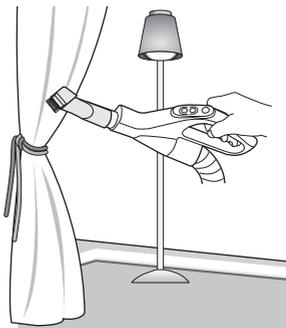
※ 床などには強く押し付けしないでください。床が傷つくおそれがあります。



※ 溝に沿って滑らせてください。吸込口が狭いので大きなゴミは手で取り除いてください。

ブラシノズルを使用する

カーテン・ランプシェード・ソファ・椅子・車のシート・畳などのお掃除に



※ カーテンなどの布類をお掃除する際は2WAYノズルのお手入れを行ってからご使用ください。

ゴミの捨てかた

ゴミ捨て時期の目安

- 満杯ランプが赤点灯していたらゴミが満杯のお知らせです。紙パックの交換またはダストカップ内のゴミを捨ててください。そのまま使い続けると故障の原因となります。
- 満杯ランプが点灯していないときでも、ゴミがいっぱいになっていたり、吸引力が弱いと感じられたときは紙パックの交換またはダストカップ内のゴミを捨ててください。そのまま使い続けると故障の原因となります。
- ゴミの種類によって、ランプが正しく動作しない場合があるため、1か月に1度は紙パックの交換またはダストカップ内のゴミ捨てを行ってください。

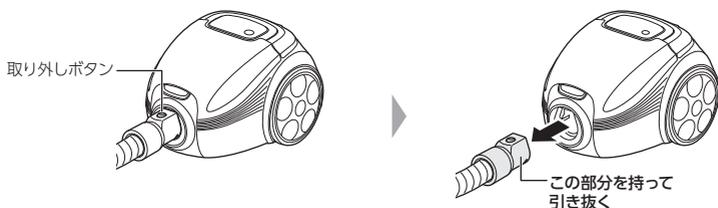


ご注意

- 満杯状態以外で満杯ランプが点灯する場合は「故障かな?と思ったとき (19ページ)」を確認ください。

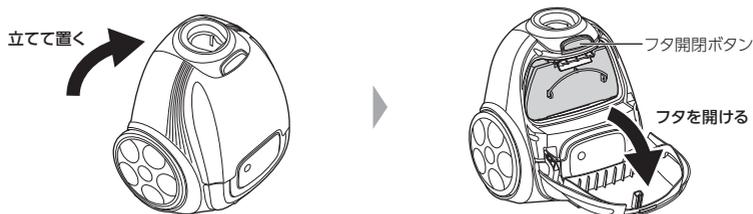
1 ホースを取り外す

- 取り外しボタンを押しながらホースの根元を持って引き抜いてください。



2 本体を立てフタを開ける

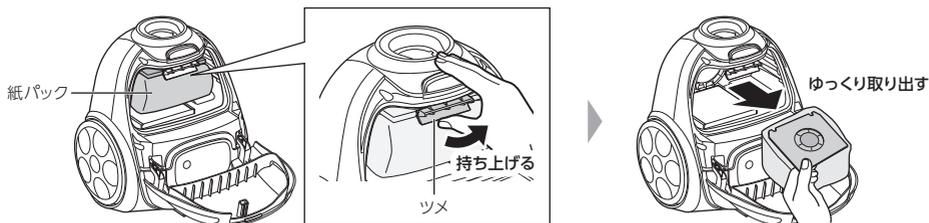
- フタ開閉ボタンを押し本体のフタを開けてください。



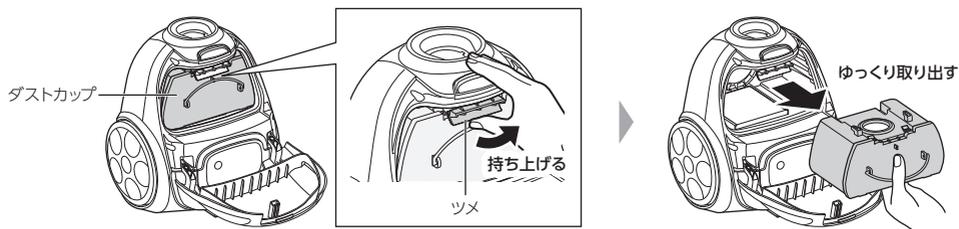
3 紙パックまたはダストカップを取り出す

- ツメを外側に持ち上げ紙パックまたはダストカップを取り出してください。

紙パックの場合



ダストカップの場合



4 ゴミを捨てる

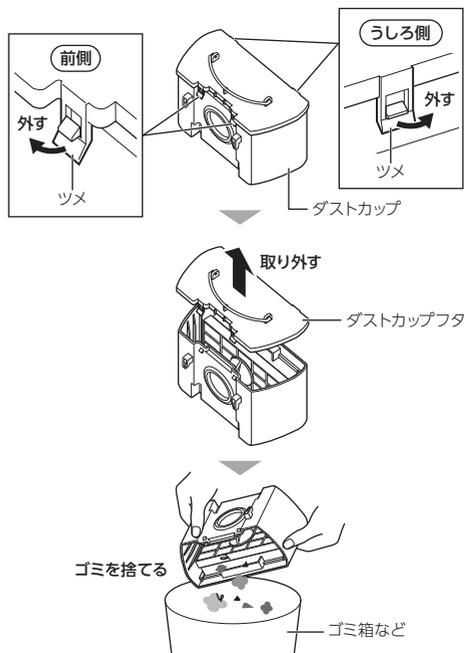
紙パックの場合

- 取り出した紙パックをそのままゴミ箱などに捨ててください。



ダストカップの場合

- ダストカップのフタを固定しているツメ4カ所をうしろ側、前側の順に上向きに外し、フタを取り外してください。
- ダストカップの中身をゴミ箱などに捨ててください。



5 紙パックまたはダストカップを取り付ける

- 「ご使用前の準備 (8ページ)」をご参照ください

お手入れ

⚠ 警告 ・お手入れを行うときは、必ず運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

ご注意

・シンナー・ベンジン・アルコール・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。変質、変色の原因となります。



・このアイコン表示がある部品は、絶対に水洗いや水拭きをしないでください。

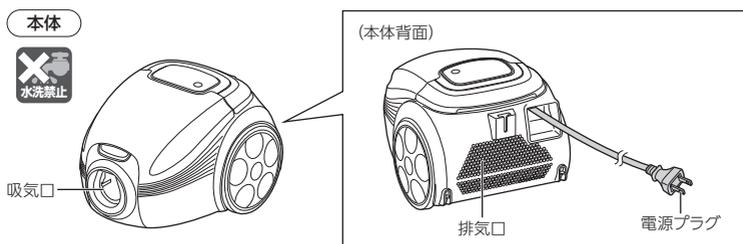
*お手入れはこまめに行ってください。

本体・電源プラグ

●お手入れの目安：吸引力の低下や汚れが気になるとき

表面の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取り、吸気口・排気口・電源コード・電源プラグに付着したホコリや汚れを取り除く

- 吸気口・排気口についたホコリやゴミは取り除いてください。ホコリやゴミが付着したまま使用すると故障の原因となります。
- 電源プラグにホコリがたまるとコンセントへ接続時に短絡による火災・感電の原因となります。



ホース・パイプ

●お手入れの目安：汚れが気になるとき

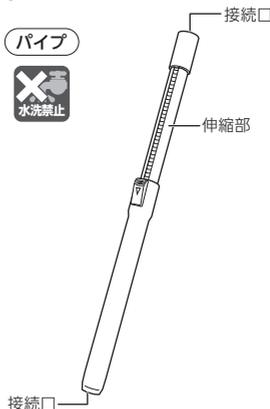
表面の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取り、接続口などに付着したホコリや汚れを取り除く

- ホースの接続端子やパイプの伸縮部に付着した汚れを乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ※接続端子にホコリが付着したまま使用すると接触不良や故障の原因となります。

ホース



パイプ



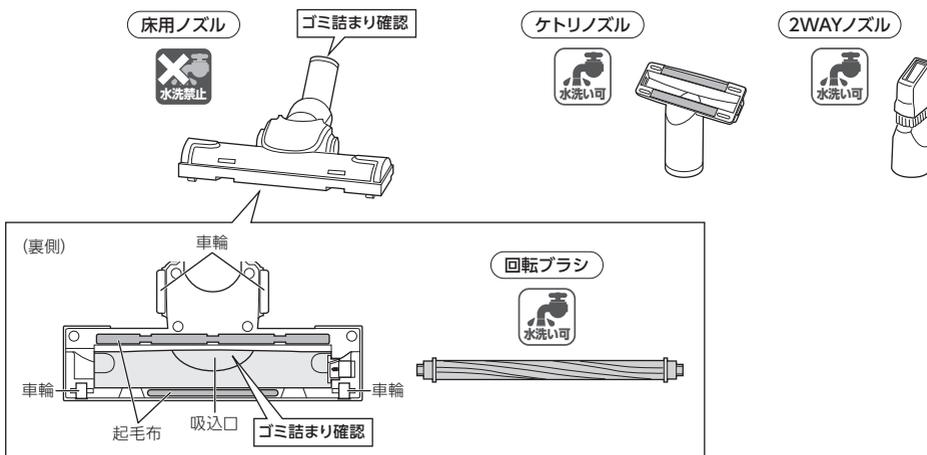
床用ノズル・回転ブラシ・ケトリノズル・2WAYノズル

● お手入れの目安：吸引力の低下や毛ゴミがからみ付いたとき、汚れが気になるとき

表面や吸込口に付いた汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る

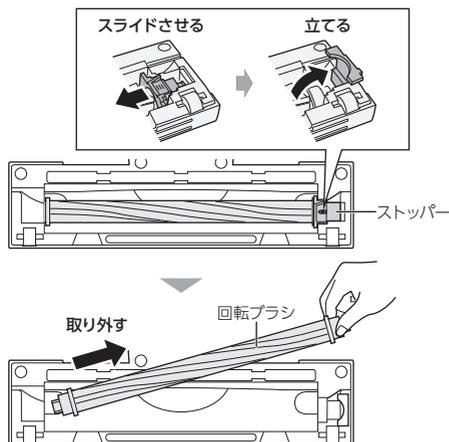
- 床用ノズル内部にゴミが詰まったり回転ブラシにゴミや糸が巻き付いた場合は下記に従って回転ブラシを取り外し、お手入れを行ってください。
- 起毛布に付着したホコリや汚れを取り除いてください。
- 車輪や回転ブラシ取り付け軸にゴミや髪の毛がからみついた場合は、ピンセットやハサミなどを使い取り除いてください。
- 回転ブラシの汚れが落ちにくい場合は水洗いしてください。

※車輪が摩耗していると床面を傷つけることがあります。



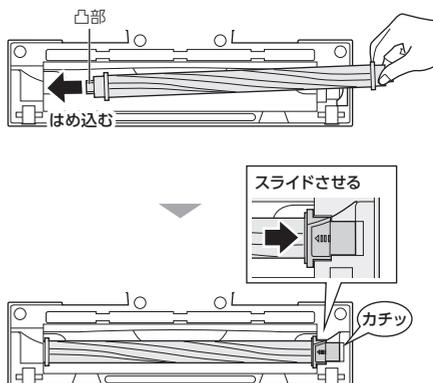
回転ブラシの取り外しかた

- 1 回転ブラシのストッパーを内側へスライドさせる
- 2 ストッパーを立てる
- 3 回転ブラシを取り外す



回転ブラシの取り付けかた

- 1 回転ブラシの凸部を床用ノズルの凹部に合わせてはめ込む
※回転ブラシに左右の向きはありません。
- 2 ストッパーを倒し、外側にスライドさせて回転ブラシを固定する



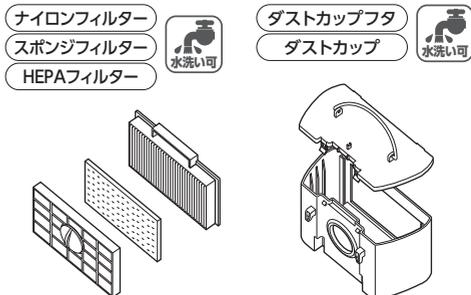
お手入れ(つづき)

本体内部・ダストカップ

● お手入れの目安：汚れが気になるとき

- 紙パック、またはダストカップを取り出してお手入れを行ってください。
- フィルターを取り外し、付着したホコリなどを取り除いてください。フィルターの汚れが落ちにくい場合は水洗いをしてから十分乾燥させてください。

※使用するときは、必ずフィルターを取り付けてください。



紙パック使用時

紙パックを取り出し、本体内部の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取り、付着したホコリや汚れを取り除く

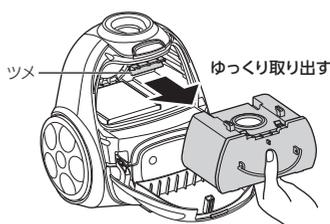
- 取り出した紙パックはそのままゴミ箱などに捨ててください。



ダストカップ使用時

ダストカップを取り出し、本体内部の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取り、付着したホコリや汚れを取り除く

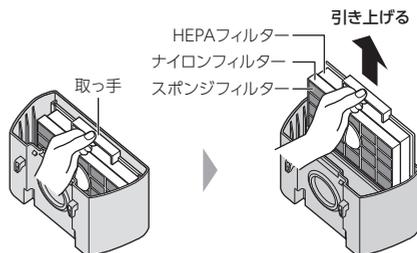
- ダストカップ・HEPAフィルターの汚れが落ちにくい場合は水洗いをしてから十分乾燥させてください。



ナイロンフィルター・スポンジフィルター・HEPAフィルターの取り外しかた

ナイロンフィルター・スポンジフィルター・HEPAフィルターを取り外す

- ダストカップフタを取り外してください。
「ゴミの捨てかた(15ページ)」参照
 - HEPAフィルターの取っ手を持ち上に引き上げてください。
- ※HEPAフィルターは、破ったり傷つけないように注意して取り扱ってください。



ご注意

- 水洗いしたあとは水をよく切って十分に陰干ししてください。濡れたまま使用すると感電・発火・故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所やドライヤーなどで乾燥しないでください。

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

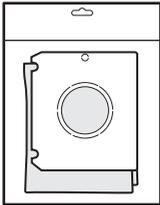
こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
運転しない または 運転中に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が異常に熱くなっていませんか。 → 本体の温度が高くなったとき過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。紙パックの交換またはダストカップの中身を捨て、お手入れ後に本体が冷めてから再び運転してください。 	5
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口にゴミが詰まっていますか。 → 保護機能が働いています。詰まっているゴミを取り除き、本体が冷めてから再び運転してください。 	5
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 → 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 	9
本体があたたかい	<ul style="list-style-type: none"> ● 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。 → 異常ではありません。 	5
紙パックまたはダストカップが 本体に装着できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴミなどの異物を挟み込んでいませんか。 → 異物を取り除いてください。 	18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 純正の紙パックを使用していますか。 → 純正の紙パックを正しく装着してください。 	21
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップのフタはしっかり閉まっていますか。 → ダストカップのフタをしっかりと閉めてください。 	8
運転音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口またはダストカップに異物が詰まっていますか。 → 異物を取り除いてください。 	16~18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックまたはダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 → 紙パックの交換またはダストカップ内のゴミを捨ててください。 	14~15
	<ul style="list-style-type: none"> ● HEPAフィルターがダストカップに正しく取り付けられていますか。 → HEPAフィルターをダストカップに確実に取り付けてください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが目詰まりしていませんか。 → フィルターのお手入れを行ってください。 	18
吸引力が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックまたはダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 → 紙パックの交換またはダストカップ内のゴミを捨ててください。 	14~15
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが汚れていませんか。 → フィルターのお手入れをしてください。 	18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口に大きなゴミが詰まっていますか。 → ゴミなどを取り除いてください。 	16~18

故障かな？と思ったとき(つづき)

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
床用ノズルの回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 床用ノズルに大きなゴミが詰まっていたり回転ブラシや床用ノズルにゴミや髪の毛、糸くずが巻き付いていませんか。 ➔ 異物を取り除きお手入れを行ってください。 	17
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシは床用ノズルに確実に取り付けられていますか。 ➔ 回転ブラシを確実に取り付けてください。 	17
排気口からゴミの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ● 臭いの強いゴミを吸引したまま放置しておく、運転直後にゴミの臭いがすることがあります。 ➔ 紙パックを捨てる。または、ダストカップの中身を捨ててお手入れしてください。 	14・16
電源コードが引き出せない	<ul style="list-style-type: none"> ● コードがねじれたり絡んだりしていませんか。 ➔ 無理に引き出さずにコード巻取りボタンを押しながら少しずつ巻取りと引き出しを行ってください。 	9・10
電源コードが最後まで巻き取れない	<ul style="list-style-type: none"> ● コードが片寄って巻き込まれていたりねじれて巻き取られていませんか。 ➔ コードを本体から引き出し、再度コード巻取りボタンを押してコードを収納してください。 	11
満杯ランプがすぐに点灯する	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックまたはダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ 紙パックの交換またはダストカップ内のゴミを捨ててください。 	14
	<ul style="list-style-type: none"> ● 純正の紙パックを使用していますか。 ➔ 純正の紙パックを正しく装着してください。 	21
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが目詰まりしていませんか。 ➔ フィルターのお手入れをしてください。 	18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口またはダストカップに異物が詰まっていますか。 ➔ 異物を取り除いてください。 	16~18
ゴミがいっぱいでも満杯ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込んだゴミの種類によって、満杯ランプが点灯しやすかったりしなかったりすることがあります。あくまで目安としてご利用ください。 ➔ ゴミがいっぱいになっている場合は、紙パックの交換またはダストカップ内のゴミを捨ててください。 	14

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

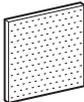
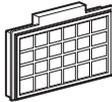
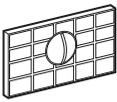
部品名	品番	個数	⚠注意
■紙パック 	AK-CL1	1個 (5枚入り)	 指示 ●紙パックは機能部品です。 純正紙パックをご使用ください。 純正以外の紙パックを使用すると、 本体内にゴミが漏れ発煙・発火の おそれがあります。 (掃除機の性能・品質は保証でき ません)

消耗品

交換時期を目安に、破損・劣化してきたら交換してください。

※表の部品は消耗品です。保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

お買い求めは、お買い上げの販売店にご相談ください。

部品名	品番	個数	交換時期の目安	希望小売価格
■フィルター 	0530099194 (サービス扱い)	1個	お手入れをしても、吸引力が弱くなって きたら交換してください。	110円(税込)
■HEPAフィルター 	0530099195 (サービス扱い)	1個	お手入れをしても、吸引力が弱くなって きたら交換してください。	770円(税込)
■スポンジフィルター 	0530099199 (サービス扱い)	1個	お手入れをしても、吸引力が弱くなって きたら交換してください。	110円(税込)
■メッシュフィルター 	0530099198 (サービス扱い)	1個	お手入れをしても、吸引力が弱くなって きたら交換してください。	330円(税込)

(希望小売価格は2025年8月現在)

仕様

品番	AQC-CT1AJ
電源	AC 100 V 50-60 Hz
消費電力	1000 W
吸込仕事率	300 W
運転音	68 db
集じん容積	ダストカップ:0.75 L/紙パック:0.6 L
コード長さ	4.5 m
外形寸法	幅 297 × 奥行 200 × 高さ 247 (mm)
質量	3.2 kg (本体のみ)
	4.5 kg (ホース・パイプ・床用ノズル含む)
標準付属品	ホース・パイプ・床用ノズル
応用付属品	ケトリノズル・2WAYノズル・紙パック (3枚)

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書 (取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間は**お買い上げ日より1年間**です。

修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?と思ったとき」
→19~20ページに従って調べてください。直らないときは、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間

キャニスタークリーナーの補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後 6年**です。

- ・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

長年ご使用のキャニスタークリーナーの点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源ボタンを押しても運転しない。
- 電源プラグ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- 部品が破損している。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、すぐに運転を停止し、電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店へ点検・修理をご相談ください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア株式会社〉

受付時間：(365日) 9:00~18:30

総合相談窓口

固定電話からは  0120-880-292
携帯電話からは  0570-040-292 (有料)

FAXでご相談される場合  0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9:00~18:30

土曜・日曜・祝日 9:00~17:30

修理相談窓口

固定電話からは  0120-778-292
携帯電話からは  0570-030-292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <https://aqua-has.com/privacy/> をご覧ください。

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

CT1AJ-MN01